



JR両毛線駒形駅から90m徒歩2分

〒379-2186 群馬県前橋市小屋原町1097-2

TEL 027-289-3446 FAX 027-289-3447

<https://www.es.kyoai.ac.jp> Email kyoai.2016@es.kyoai.ac.jp

学校説明会の申し込み・詳細は
本校ホームページをご覧ください



共愛学園小学校
KYOAI GAKUEN ELEMENTARY SCHOOL



共愛学園小学校公式マスコット
あいちゃん



KYOAI

KYOAI GAKUEN
ELEMENTARY SCHOOL
GUIDE BOOK 2026

だから選びたい だから選んでもらいたい

本校は、群馬県内でも数少ない私立の小学校です。そんな本校の特徴を、このたび数値化してみました。そうした際に見えてきたのが、こんな強みやあんな強み。そこには、皆様が「だから選びたい」、私たちが「だから選んでもらいたい」と思うような数字がたくさんありました。

専門的外部講師

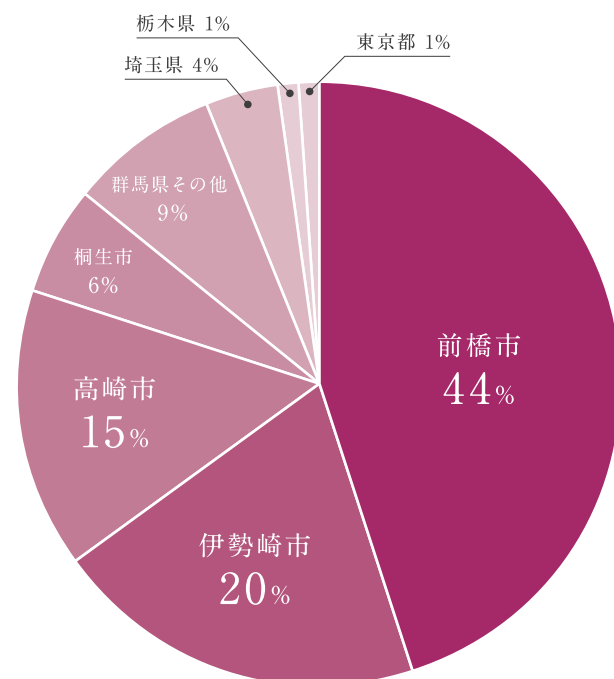
医師やスクール講師といった専門的な知識を持つ方から、一般企業に勤めている方まで、多くの方が講師として教えてくれます。

47人

スクールサポーター

元教員が、子どもたちの授業や学校生活のサポートをしてくれます。

5人



入学者のエリア

※2016年度～2024年度

楽しいイベント

(キッズフェスタ、クリスマス等)

みんなで楽しむ
イベントの数 約 52回/年

たくさんあるイベントも子どもたちの成長には欠かせない大切な時間。クラスや学年の垣根を越えて、みんなで楽しめます。



プログラミング、ICT、オンライン授業

未来を見据えた
デジタル関連の
授業時間 約 1,375時間/年

変化の著しい現代において、授業の内容はもとより、その方法も時代とともに変えていく必要があります。近年、その最たるものがデジタルであったり、オンラインであったり。幼いうちから触れられる環境にあること。それは、未来を見据えた際の大きな強みになります。



礼拝で心落ち着いた生活、心の教育

心を教育する
聖書の時間

毎朝全児童が行う
礼拝の時間

約 40時間/年 約 51時間/年

毎朝15分、聖書のお話を聞き、自分自身を見つめ、祈ることから一日が始まります。「互いに愛し合いなさい」というスクールモットーに基づいたこの時間が、子どもたちの心が安定につながっています。



安心安全な設備、快適な環境

教室の広さ

廊下の幅

88㎡ 3.5m

天然木に囲まれた教室や廊下は、子どもたちが多くの時間を過ごすメインスペース。一般の公立小学校よりも広いゆったりとした空間が、確かな安全性と快適性を生み出しています。



全職員で見守り、手厚い指導

JR駒形駅から
小学校までにかかる時間

1クラスあたりの
指導している先生の数

徒歩 3分 約 2.7人

登下校の時は、駅やバス停まで教員が引率。休み時間(フリータイム)には、教員が校庭や体育館で子どもたちを見守ります。授業においても、担任と副担任の複数人体制で、必要に応じてTTや少人数指導をしながら、丁寧に指導をしています。



生活の中の英語、実用的な英語

6年間の英語を
使った授業の総時間

在籍している
イングリッシュティーチャーの数

655時間 5人

ネイティブの先生と一緒に学校生活を送っています。そのため、日常的に英語を使いながらコミュニケーションができる環境にあります。中学校からもネイティブの先生が来て英語の授業をするなど、小中連携の英語学習に取り組んでいます。

未来を つくる学校

共愛学園は、創立以来130年以上の歴史を刻んでまいりました。

教育の根幹にあるのはこの学園の名称が示す通り、聖書の言葉です。

本校の児童がどこに心に向けて生活し勉学するかを絶えず示し導いています。

その言葉が小学校のスクールモットー「互いに愛し合いなさい」です。

小学生という大切な時期に、人としての最も基礎となる心の在り方と基礎学力を

この6年間を通して学びます。私たち一人ひとりには神によって大切な命を与えられ、この時この場に生きています。

そのセルフイメージを大切にすることで、自分のためだけではなく、他者のためにも、

どのように生きるかを考えつつ成長していきます。そして、「自分はこの世界のために、何ができるか」ということを

考えられる人間になってほしいと願っています。社会の変化は激しくとも、素晴らしい最新の設備の下で、

人生の揺るぎない大切な心と学力の土台と柱を作り上げましょう。

学校法人共愛学園 学園長
共愛学園小学校 校長

大川 義

わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい
ヨハネによる福音書 15章12節

教育理念

- 1 キリスト教の教えに基づく人格の育成
- 2 心豊かに確かな知性を育み、自ら真理を探究できる心の育成
- 3 人間味豊かな情操と国際感覚を養い、共に生きる地球市民としての自覚の育成

共愛学園小学校が掲げる 教育の3本柱

無限の可能性を持つ子どもたちの
未来の基礎を創り上げます。

こころ
優しい子

目標に向かって
歩み続ける子

英語で
コミュニケーション
のとれる子

こころ優しい子

自己を認め、また他者を認めることができ

思いやりを持って人と接することのできる児童を育成します。

学校生活において、学力や体力を身につけていくことは、もちろん重要なことです。

しかしながら、心豊かなひとりの人間として生きていくために、自己と他者を認め、

そして思いやりを持って人と接することは、合わせて大切なことです。

そんな「こころ優しい」児童を育成します。

人や世界のあり方を学ぶ

毎朝授業の前には、全児童と教職員が礼拝を行います。ゆっくりと心を落ち着かせ、1日の始まりを穏やかに迎えます。また、週に1回の聖書の時間では、一緒にキリストの教えを学びます。聖書に記されている言葉から、私たち人間のあり方や世界のあり方などを、愛や平和とともに考えていきます。

他者を思う気持ちを養う

学校生活のさまざまなシーンにおいて、クラスや学年の垣根を越えた交流を大切にしています。それによって、年長者を敬ったり、年少者に手を差し伸べたりといった社会性を養います。また、他者との触れ合いを通じて、助け合いや思いやりの心を育てていきます。



CHILDREN WHO ARE ADVANCING TOWARD
THEIR OWN GOALS.

目標に向かって 歩み続ける子

自ら考え行動できる自主性と協調して生きていくための
社会性を身につけた児童を育成します。

日常的な授業のみならず、独自の学習時間や多種多様な行事など、
学校生活のあらゆる面において学びの機会に富む本校。

これら一つひとつを貴重な時間として捉え、自らが目標を定め行動できる自主性と、
協調して生きていくための社会性を兼ね備えた児童を育成します。

目標や目的に向かって考える

本校では、授業において先生から児童への一方通行ではなく、
児童が自発的に発言や行動をすること、児童同士が進んで協力
することを大切にしています。そのため、早くから物事の目標や
目的が重要であることを伝え、それに向かって考えられる論理的
思考力を養えるよう教育を行っています。

豊富にある学びの時間

「振り返りの時間」や「Kyoai Time」といった、個に応じて補充
的な問題に取り組み、さらに発展的な内容を学習したり、外部講師
を招いて学びを広げ、知識を深めることのできる学校独自の時間
を用意。これらを含めると、6年間の総授業時間は、公立小学校
より1,000時間以上も多くなります。





CHILDREN WHO CAN
COMMUNICATE IN ENGLISH.

英語で コミュニケーションの とれる子

国際性を身につけるとともに自国文化に誇りを持ち、
視野を広く持つことができる児童を育成します。

基礎となる日本語力を高めることに加えて、早くから英語を身近な存在にする。
それによって自国文化に誇りが持てるようになるとともに、国際感覚を育むことができます。
さらなるグローバル化、ボーダレス化が進む社会に対応しうる、
表現力豊かな視野の広い児童を育成します。

生きた英語をたくさん学ぶ

英語の授業は、入学直後の1年生から始まり、6年間の合計授業
時数は公立小学校の2.8倍にもなります。また、1年生から6年
生までネイティブの教員が日本人教員と連携しながら授業を
担当し、ともに学校生活を送ることでより自然で実践的な、生き
た英語を身につけることができます。

英語に触れる機会が あちこちに

校内には、英語学習専用のイングリッシュルームを完備。体を
動かしながら楽しく英語を学ぶことができます。さらには授業
だけでなく、礼拝や朝の会、校内の掲示物など、毎日の生活の中
で英語に触れられる機会が随所に。6年間の学校生活を通じて、
日常的な英語力を養います。





共愛学園小の 教育

EDUCATION

ていねいな教育で児童の可能性を広げる

ていねいな教育で、確かな基礎学力を身につけるとともに、
学ぶ意欲を育む学習を大切にします。合わせて県内最長の
総授業時間で、各教科の理解度も深めていきます。

KYOAI



基礎学力の習得

小学校時代に身につけた基礎学力は、一生の財産となります。
本校ではまず「聞くこと・話すこと・読むこと・書くこと」など、
学びの基本をしっかりと習得できるよう、複数名の教員を配置し、
個に応じた指導を実践しています。



ICT教育&プログラミング授業

文部科学省が推進するタブレットを活用した授業を、1年生から
実施しています。3年生からは、LEGO Education社が開発した
学習教材を使い、プログラミングの基礎となるアルゴリズムを
習得していきます。



Kyoai Friends

学年の垣根を越えて交流する時間です。自分の学年以外のお友
だちと時間をともにすることで、笑顔の輪が広がります。楽しく
お話をしたり、仲良く遊んだりしてたくさんのお友だちができる
ことで、学校生活がより豊かになります。



Kyoai Time

総合学園である利点をいかし、こども園・中学校・高校・大学
などと積極的に交流。世代を超えたコミュニケーション能力を
高めます。また海外からの学校訪問や学内留学生などとも
交流。国際感覚を会得する活動にも取り組んでいます。



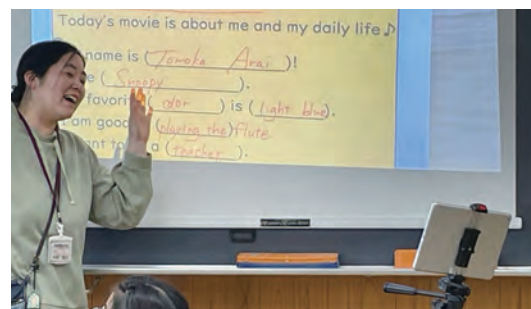
英語

ネイティブ3名、日本人2名の計5名の先生が、児童の発達
段階に合わせた授業を展開。1年生から週2.5時間、5年生からは
週3時間という豊富な授業時間を設け、自分の思いを英語で
伝える力を養うとともに、世界を学ぶ楽しさを育みます。



論理的読解力

学力の基盤は言葉の力、中でも論理的読解力です。国語の
授業や「One More Time」の時間などを利用して、「論理エン
ジンスパイラル」などの教材を使ったり、その著者の指導を仰い
だりしながら、論理的読解力を伸ばす教育を行っています。



オンライン学習

感染症などで、登校できないけれど元気だから家でも勉強し
たいというお子さんのために、教室と家庭をつないだオンライン
学習を実施しています。家で教室と同じ授業を受けて、先生と話
もできることで、休み明けも心配なく登校できます。



課題解決学習

3年生以上の高学年では、与えられた課題に対して、自らが考えて
答えを導き出す応用学習をカリキュラムの中に取り入れています。
思考力やプレゼン力といった、子どもたちが将来必要
になる力を少しずつ育てていきます。



桂 聖 先生 SATOSHI KATSURA
 共愛学園前橋国際大学 准教授
 元筑波大学付属小学校教諭
 国語教育の第一人者で日本授業UD
 学会理事長、光村図書『国語教科
 書』編集委員、小学館『例解学習国
 語辞典』など務める。『授業のユニ
 バーサルデザイン』など著書多数。



国語教育

JAPANESE EDUCATION

学びの基本である国語力を身につける

すべての学びの基本は国語力にあります。母語である日本語を使って論理的に考え、読み解き、表現できる言葉の力は、これから子どもたちが生きるための大切な礎になります。そのために、大学の国語教育の専門の先生と連携して国語の授業改善に取り組んでいます。



英語教育

ENGLISH EDUCATION

英語をいかし、国際感覚を身につける

共愛学園小学校では、1年を通じて世界の人々とつながれるさまざまな機会があります。グローバル化社会において、開校当初より英語教育・国際交流についての取り組みを行っています。



論理的に考える力

論理的に読み解くための仕掛けがたくさんある授業で、子どもたちは自然と自分から話しくなり、進んで学びたくなります。論理エンジンパイラルなどの教材で学んだ言葉の力も生かし、さらに楽しく学べます。



相手や目的を意識したプレゼン力

国語の授業では、文章を読み取るだけでなく、子ども自身が生活の中からテーマを決め、資料を用意し、プレゼンする機会がたくさんあります。筋道立ててわかりやすく説明するプレゼン力がつきます。



生きた英語を学ぶ(1～6年生)

学校生活の中で英語を話す機会を積極的に設けています。朝の会・帰りの会の進行、礼拝の司会、お祈りなど、学年が上がるにつれて徐々に語彙も増えていきます。授業はオールイングリッシュで進みます。低学年から家族や友達の紹介、買い物など実用的な英語を楽しく学びます。



CLIL(内容言語統合型学習)(3～6年生)

英語では本校独自のカリキュラムを作成しています。3年生からは、数の計算(算数)、調理実習(家庭科)、旅行ガイドブック(社会)、天気予報(理科)など他教科の内容を英語で勉強します。より実践的な英語力が身に付きます。

国際交流

INTERNATIONAL EXCHANGE



3・4・5
年生

HEART GLOBALプログラム

アメリカの表現教育団体主催で、外国人キャスト30名と共に3日間歌って踊ってショーを創り上げます。世界の共通言語である音楽を通して子どもたちが共に学び、自分の可能性を発掘します。群馬県では共愛小しか体験できない活動です。(2025年度現在)



5
年生

国内なのに海外留学!?

English Camp

福島県のBritish Hills に5年生全員が2泊3日、宿泊学習に行きます。オールイングリッシュで3日間英国文化を体験し、英語がより好きになって学校に帰ってきます。



現地学校に体験入学

5・6
年生

オーストラリア留学

10日間

Coromandel Valley 小学校

希望者により選考された5, 6年児童が、前橋国際大学の学生と合流し、オーストラリアの現地校(Coromandel Valley小学校)に体験入学をします。ここは、日本語の授業を実施している日本文化に関心の高い小学校です。子どもたちは、現地校のクラスメイトとパディを組んで特別授業に参加します。他にも、文化施設訪問、オーストラリアの豊かな自然体験など、様々な趣向をこらした10日間の学習を通し、実践的英語コミュニケーション力を試すことができます。南オーストラリア教育省の協力を得て、今年度から実施可能になった本校独自の留学プログラムです。



海外からの学校訪問受け入れ

アメリカ、タイ、台湾などに年に数回の訪問があります。一緒に授業を受けたり交流したりすることで、自国文化との違いに触れ、異文化を理解することや尊重することの大切さを学びます。



今年度より

Start!

キリスト教 主義教育

CHRISTIAN EDUCATION

「わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい」
(ヨハネによる福音書15章12節)

キリスト教の教えに触れ、心の成長を生む

共愛学園では聖書の教えを通して、神を敬い、キリストが示す神の愛を知ります。そして私たち 一人ひとりが神によって命が与えられ、互いにかかけがえない存在であることを知ります。自己のためにのみ生きるのではなく、他に仕え、他を愛する存在になることを願い、「世界のために自分は何をすることができるか」を考え行う人になることを目指します。



礼拝

共愛学園小学校の一日は礼拝から始まります。静かに聖書の言葉に耳を傾け、讃美歌を歌いながらゆっくりと心を落ち着かせます。一日の始まりを穏やかに迎えることで、その後の授業に集中して取り組むことができ、また同時に、聖書に基づいたお話を聞くことで、他者を思いやる優しい心を養います。イースターやクリスマスといった行事で行われる特別礼拝では、特別講師の方から普段とは違ったお話を聞かせてもらうことができます。



聖書の授業

1年生より「聖書」の時間を設けています。低学年では紙芝居・絵本・DVDなどを利用しながら、高学年では聖書を開きながら私たち人間のあり方・生き方を考えていきます。また教会暦に従って、イースターやクリスマスなどのキリスト教行事を祝い、平和や感謝などについても考えます。授業内で神様に対する「お祈り」について学び、給食前の感謝のお祈りだけでなく、高学年が所属する礼拝委員会では、毎朝の礼拝でお祈りの言葉を子どもたちが自ら考え捧げています。

卒業生からの メッセージ

GRADUATES' MESSAGES

晴れてこの春、共愛学園小学校を卒業し共愛学園中学校に進学した生徒たち。小学校で学んだことや、卒業した今だからこそ感じる共愛学園小学校の魅力について、当時を振り返りながらお話ししてもらいました。



櫻井 翔太
SHOTA SAKURAI

得意科目を通じて自信や達成感を

小学校の勉強では算数が一番得意でした。いろいろな方法を考えながら答えを導いていくのが楽しくて、特に分数や割合の計算をするのが好きでした。中には難しい問題もありましたが、そんな時は先生や友達に相談をすると、快く教えてくれました。得意科目だっただけに、テストも一生懸命頑張りました。良い点数が取れた時は自信になり、努力をすれば結果につながることで、達成感を得られることを学べたように思います。

友達と協力するグループ学習も豊富

国語や英語の授業では、教科書を読んだり問題を解いたりするだけでなく、グループでの学習もたくさんありました。先生が出してくれた課題に対して、友達に意見を伝えたり、みんなで意見をまとめ

たり、自分ひとりではできない経験を数多く積むことができました。このような授業を通して、友達と協力して取り組む大切さが身につき、絆も深めることができたと思います。

たくさんのイベントが思い出に

イベントが多いのも共愛学園小学校の魅力だと思います。中でも、友達と一緒に泊まって体験活動をしたり遊んだりしたEnglish Campと修学旅行が印象に残っています。また、6年間過ごしたアフタースクールは、普段の授業では得られない発見や活動ばかりで、とても有意義な時間でした。ほかに、一年を通してイベントがあり、同じ学年の友達だけでなく、他の学年の生徒とも交流することで、たくさんの思い出を作ることができました。



木村 香葡
KAHO KIMURA

歌が好きになり気持ちも豊かに

共愛学園小学校は、音楽の授業はもちろん、礼拝やクリスマス発表会など、讃美歌を歌う機会がとても多いです。初めは慣れなかったけれど、毎日のように歌に触れるうちに、歌うことや音楽の授業が大好きになりました。毎朝、礼拝の時に全校生徒みんなで讃美歌を歌うと、「今日も1日頑張ろう」という前向きな気持ちになりました。

自分で考えて動けるようになりました

5・6年生になった時に、“考えて動く”という学年目標が掲げられました。私はもともと消極的な性格だったのですが、この目標が掲げられてからは、先生に言われてから動くのではなく、自分の考えを持って積極的に動けるようになりました。そして、気づけば学級委員やイベントのリーダーに立候補できるようになっ

ていました。自分がそうなれたのも、先生方のサポートがあったおかげだと思っています。意思を持って行動することで、自分に自信を持てるようになりました。

お互いを大切に思い合える学校です

共愛学園小学校での6年間を通して、たくさんの友達を作ることができました。これは、先生方が私たち一人ひとりを大切に思ってくれたから、私たちもお互いを大切にしようことができたのだと思います。小学校の時にできた友達は、中学生になった今でもとても仲が良く、これからも大切な存在でい続けてくれると思います。これから共愛学園小学校に入学されるみなさんにも、きっとたくさんの良い出会いがあると思います。



学園連携

COLLABORATION

各学校と連携し、幅広く学ぶ

認定こども園から大学、学童保育を含めて6部門を併せ持つ学校法人共愛学園。総合学園のメリットを最大限にいかし、各部門と連携した教育を実施しています。



共愛学園子ども園との交流会

1年生が共愛学園こども園の年長・年中児と「どんぐりパーティー」「秋の散歩」などを行い、年少者をいたわる心を育みます。また、1年生の教員が子ども園に出張授業を行っています。



学园内留学生との交流

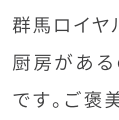
5年生の「課題解決ワーク」では大学の留学生から課題をもらい、解決案を児童が考え提案します。実際に留学生に審査をしてもらいアイデアを採用してもらうことで達成感も味わえます。協働して課題を解決する力、プレゼンする力も自然に身に付きます。

児童／保護者の声 STUDENTS' & PARENTS' VOICES

6年生児童が思う共愛学園小学校の魅力



個性豊かなイベントがたくさんあり、どのイベントも学びながら楽しむことができます。Englishキャンプは、外国のスタッフさんと英語で会話をしながら、スコーンを作ったりテーブルマナーを学んだりしました。キッズフェスタでは、自分たちで計画を立て、別の学年の子たちと協力しながら、お客様をおもてなしました。

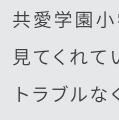


群馬ロイヤルホテルのシェフの方が作ってくれる給食は、種類もたくさんあって栄養満点です。しかも学校に厨房があるので、どのお料理も出来立て。シチューやスープなどは温かいまま食べられて、とてもおいしいです。ご褒美にアイスが出る日もあるので、毎日学校に行くのがとても楽しみです。



毎朝広いホールで行われる礼拝は、心を落ち着かせてくれる大切な時間です。パイプオルガンの音色を聞きながら、讃美歌を歌ったり先生のお話を聞いたりすると、とてもすっきりとした気持ちになりました。聖書の授業で学んだ感謝や思いやりの気持ちは、これからも大切にしていきたいと思っています。

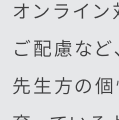
在学児童の保護者から見た共愛学園小学校の魅力



共愛学園小学校の先生たちは、登校時に門や玄関で子どもたちと挨拶を交わしながら、一人ひとりの様子を見てくれています。休み時間には、校庭で遊ぶ様子を見守ってくれるので、娘をはじめとした子どもたちはトラブルなく過ごしています。担任の先生に関わらずどの先生たちも親しみやすく、何でも相談できるようなので、大切な子どもたちを安心して通わせることができます。



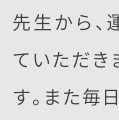
毎日の礼拝の時間が、心の成長につながっていると思います。小学校での6年間は、子どもたちにとって、気持ちを伝え合うことや理解し合うことが、だんだんと難しくなる年頃であり、大切な成長期です。そんな中、人のことを考えて行動することの大切さや、互いに愛し合うとはどういうことかなどを、先生方からお話しいただけるからこそ、子どもたちの理解がより深まっているのだと日頃の会話で感じることができます。



オンライン対応などの迅速な判断、毎朝の礼拝メッセージ配信や動画を通じた子供の心のケアまで考えたご配慮など、コロナ禍という逆境での対応にとっても安心感がありました。教室においても、お友達のやさしさ、先生方の個性を活かすきめ細やかなご指導のおかげで、我が家の子どもたちも、やさしさや積極性が自然に育っているように感じております。



英語教育への充実した取り組みに、子どもの将来に対する安心を感じています。在籍されているネイティブの先生とのコミュニケーションや、日頃の挨拶、イベントでの発表など、英語に触れ合う機会が多いため、自然と英語への理解や興味が湧いているようです。最近では、学校の図書館で英語の絵本を借りてきて熱心に読んでいます。幼い時期から習得できた英語の基礎学力を、これから一層活かしていった欲しいと思っています。



先生から、運動会で泣いているお友達に対して、息子が『大丈夫！良く頑張ったよ』と声をかけていたと教えていただきました。先生が、息子の良い所を見つけて褒めてくださるおかげで、自信がついてきたように感じます。また毎日の礼拝や聖書の授業を通し、人の気持ちを考えること、思いやりの心を持つことを学ばせていただいていると思います。毎日楽しそうに学校へ行く姿を見る度に、この小学校に通えて良かったと思っています。

共愛学園小の一日

たくさんの仲間や先生と触れ合う、ワクワクの日々

一日の学校生活には、様々な時間があり、そのぶん学びの機会があります。

ワクワクした気持ちで先生やお友だちと触れ合いながら、子どもたちは日々成長していきます。

 7:40-8:25 登校 毎朝、JR駒形駅で先生たちがお出迎え。電車通学も安心です。校門や玄関でも、登校する児童たちに先生が声をかけて一日が始まります。	 8:25-8:35 朝の会 担任の先生が、一人ひとりの健康状態をチェックしながら出席を確認。2年生からは、「朝の会」と「かえりの会」を英語で実施します。	 8:40-8:55 礼拝 全児童が、毎朝決まった時間に礼拝を行います。聖書に基づいたお話を聞きながら、他者を思いやる優しい心を養います。	 9:00-9:45 9:50-10:35 1・2時間目 ティームティーチングで、丁寧に指導。一人で集中して学んだり、お友だちと学び合ったり、教科や内容によって多様な学びを展開します。	 10:35-10:55 フリータイム 校庭で遊具を使いながら遊んだり、図書室で本を読んだり、教室でコミュニケーションを深めたり、思い思いに過ごします。	 10:55-11:40 11:45-12:30 3・4時間目 校庭や体育館、時には校外など、教室以外での授業もしばしば。先生からの一方通行ではなく、児童の自主性を大切にしています。
 12:30-13:10 ランチタイム 各教室で児童と教員と一緒に楽しいランチ。ホテルと提携したバランスのいいメニューは、おいしくて子どもたちにも大人気。	 13:10-13:25 クリーンタイム みんなの学校はみんなできれいに。お掃除も教育の一環として、クラスメイトと協力しながら毎日気持ち良く行います。	 13:25-13:45 フリータイム 午前中の「フリータイム」同様に自由に過ごします。クラスや学年の垣根を越えて、様々なコミュニケーションが生まれます。	 13:45-14:30 14:35-15:20 5・6時間目 図工や音楽などは、子どもたちにも人気の教科。一人ひとりの思いやペースを大切にしながら、想像力や自発性を高めています。	 15:20-15:30 かえりの会 日直を中心に、その日のできごとを振り返り。担任の先生からの連絡もしっかり確認して、今日一日を締めくくります。	 15:30 下校 お迎えの保護者には、先生たちが学校での様子をお伝えします。学校のすぐ向かいにある専用の駐車場もご利用いただけます。

共愛学園小の一年

多彩な行事を経験できる、ドキドキの学校生活

共愛学園小学校では、年間を通じて多種多様な行事を用意しています。

その一つひとつが子どもたちにとって教養の糧となり、体験を経て成長へとつながっていきます。



4

5

6

7

8

9

10

11

12

1

2

3

April	May	June	July	August	September
○ 入学式 ○ 春季休暇（4月7日） ○ 一年生を迎える会 ○ 避難訓練 ○ イースター	○ 緊急時引き渡し訓練 ○ 二者面談 ○ 運動会	○ 花の日礼拝 ○ 礼拝参観 ○ 修学旅行（6年生）	○ English Camp（5年生） ○ 夏季休暇（7月25日）	○ 夏季休暇（8月25日）	○ 秋のバス旅行 ○ 避難訓練

October	November	December	January	February	March
○ 二者面談 ○ 共愛学園創立記念祝日（10月29日）	○ 感謝祭礼拝 ○ マラソン大会 ○ ハートグロバル ○ 共愛キッズフェスタ	○ クリスマス発表会 ○ クリスマス礼拝 ○ 冬季休暇（12月25日）	○ 書初め展 ○ 冬季休暇（1月7日） ○ 避難訓練	○ スキー合宿（4年生） ○ 創立記念礼拝 ○ オーストラリア留学	○ 卒業式 ○ 修了式 ○ 春季休暇（3月21日）

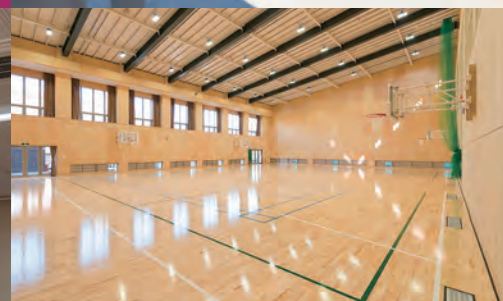


木の温もりを感じる恵まれた教育環境

天然木をふんだんに使った温かみのある校舎が、子どもたちの豊かな感性を育みます。全室冷暖房完備の館内、隣室とつながる開閉式のオープンな教室、男女ともすべて個室のトイレなど、充実した教育施設と細かい配慮を各所にちりばめました。そんな快適な学習環境の中で、児童はのびのびと学校生活を送っていきます。

つながりの輪

「互いに愛し合いなさい」。この基本理念のもと、子どもたちが共に学び、共に遊び、共に助け合うことのできる小学校を計画しました。太陽の光や自然の風、教室から見える周囲の景色、それらすべてがつながり、学校の輪を形成しています。子どもたちの生き生きと学び遊ぶ姿こそが、この共愛学園小学校のシンボルであり、共愛学園らしさにつながります。



児童の安全を守るセキュリティ



登下校のサポート

登校時は、全職員が児童を迎え入れます。電車やバス通学の児童は共愛学園の中学生、高校生、大学生に見守られながら、安心して登校できます。下校時には、お迎えの保護者に今日のできごとを直接お伝えすることもできます。



安心メール

各地域から児童が登校するため、学校防犯システムを利用して、登下校時に保護者へ安心メールが届くようにしています。これにより保護者は、児童が登校した時刻、下校した時刻をメールで確認することができます。



防犯カメラ

本校は、児童の安全を守るために敷地内に防犯カメラを設置しています。防犯カメラの映像は職員室、事務室、用務室（守衛室）で確認することができ、過去数ヶ月まで映像をさかのぼって見るすることができます。



門扉セキュリティシステム

登下校以外の時間は、原則的にすべての門が鍵で閉められ、職員の許可がない限り、一般の方は敷地内に入出入りすることができません。そのため児童は、安全に学校生活を送ることができます。

自信と誇りをまとう制服

スクールカラーを制服に

愛を意味するボルドー、希望を意味するネイビー、
信仰を意味するホワイト。
この3つのスクールカラーを、バランス良くデザインし、
児童が自信と誇りを抱ける制服に仕上げました。



制定品



運動靴・通学靴

通学靴は、制服のイメージに合う革靴を採用。
格調高い制服姿を彩ります。校庭で使う運動
靴は、白一色のスニーカーを指定しています。



聖書バッグ

ネイビーの地にボルドーの学章が映える、
小学校オリジナルの聖書バッグ。毎朝行う
礼拝の必需品になります。

WINTER STYLE



ジャケット(男子)とセーラージャケット(女子)は、
ストレッチ性に優れ、汚れがつきにくい素材を採用。
型崩れしにくく、ご家庭でも洗濯が可能です。ハーフ
パンツは、ウエストの後ろのベルト部分がゴム仕様
になった、動きやすい作り。スカートは、特殊加工で半
永久的に美しいプリーツが保たれます。シャツとブラ
ウスは、ストレッチ性・通気性・吸汗速乾性に優れた
ノーアイロンタイプを採用しています。

SUMMER STYLE



シャツとブラウスは、いずれもノーアイロンタイプで、
ストレッチ性・通気性・吸汗速乾性が抜群。UVカット
効果があり、子どもたちの敏感な肌を紫外線から
守ります。シャツは爽やかな開襟タイプ、ブラウスは
セーラー服をイメージした作りになっています。
ハーフパンツとスカートは、さらりとした夏用素材の
生地のため、汗をかく季節でもスッキリと着用いた
だけます。



制帽

春・冬はシックなネイビー、夏は爽やかな
ホワイト。学章の「ともぎくら」がワンポイント
として入っています。



コート

前合わせを調整できる男女兼用の指定コートは、
保温性抜群。肩口のエンブレムが、共愛学園の
誇りを表しています。



指定ランドセル

半かぶせ式のオリジナルランドセル。リニュー
アルしてさらに軽量化され、背負った時の
フィット感も抜群です。

共愛学園小学校 アフタースクール

働く保護者の皆さまをサポートするため、
平日19時まで、土曜日や長期休暇中も
開所しています。

運営:NPO教育支援協会北関東 アフタースクール事務局



今年度の保育目標

アフタースクールの活動が**経験**に

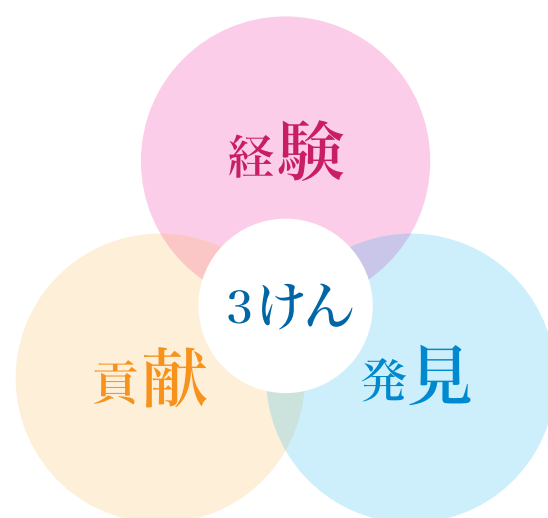
日々の活動やイベント等を通じてたくさんの経験ができます。

経験は**発見**に

様々な経験は新たな自分の発見につながります。

発見は**貢献**に

様々な発見はお友だちへの思いやりの心貢献を育みます。



制作

鯉のぼりやお雛さま、クリスマスオーナメントなど、
季節や行事に合わせた作品の制作を行っています。
時には発見や驚きにつながるような面白い実験も。



おやつ

お友だちと一緒においしいおやつを食べながら、ホッと
ひと息つける楽しい時間です。



イベント

夏祭り・ハロウィンパーティー・クリスマス会といった
3つのビッグイベントのほか、親子で楽しみながら
取り組めるイベントも多数開催しています。

充実の放課後プログラム

放課後の学びの場として、“放課後イングリッシュ”をはじめとする多彩なプログラムをご用意しております。

放課後イングリッシュ



子どもたちのグローバルな視点を
を育むことを目的とし、コミュニ
ケーション力を重視した英語
活動です。歌やゲームなどを
しながら楽しく英語を学んで
います。

バスケットボール教室



遊びを交えることでボールにも
慣れることができる、楽しい
スポーツ教室です。基本を学ぶ
だけでなく、チームワークの
大切さや運動能力、反射神経を
養います。

運営:NPO教育支援協会北関東 前橋事務局

共愛学園は、認定こども園から大学まで 県内唯一の総合学園です。

群馬県内で最も歴史のある私立学校として、130年以上にわたり教育・研究活動に貢献してきた共愛学園。2016年の共愛学園小学校の誕生で、こども園から大学まで6部門を擁する県内唯一の総合学園となりました。共愛学園小学校では、総合学園としてのメリットである多種多様な教育資源をいかした教育カリキュラムを用意。各部門の教職員・園児・児童・生徒・学生・留学生・社会人学生との幅広い人的交流と施設の共有を行い、教育をさらに豊かにします。

